



外に拓く、寄り集まる場

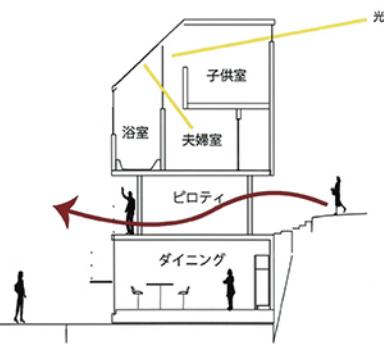
コンセプト

現代の住宅は外に閉ざされているように感じる。これは人と交流が少なくなる。このことから、近所の人、知り合いが気軽に招待できる場所を作れないか考えた。

計画地の南側の私道からアクセスできるピロティ。そこには下と上に居住空間がある吹き抜けとなっている。料理教室が終わってからの休憩。友達を呼んでパーティー。子供と二人で話す場。夫婦での晩酌。人が集まる。そして交流の輪が広がる。そこには住居の広場と呼べる空間が広がる。家族内から、家族外の繋がりがより大きくなる。そんな住宅を提案。

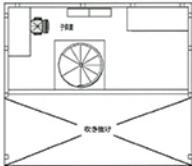
料理教室が開ける開放的なキッチンを北側に配置。キッチンの前を大きく開口部を設け小さな敷地ながらも広々使えるように考えた。階段は螺旋階段にし光が入りづらい1階にも光を届かせる。

螺旋階段は光と一緒に風効果もあるので、心地よい風を家全体に届ける。ピロティで大きく外に開き思わず入ってみたくなる空間を演出。

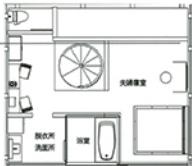


西 断面図

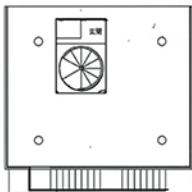
S = 1 : 100



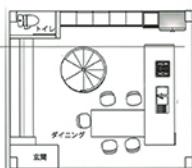
3F 平面図



2F 平面図



1F 平面図



B1F 平面図

S = 1 : 100